

学会便り 第137回秋期大会報告

第37回「若手の会」および「若手育成のための合同会合」 Associated meeting for youth development

清水 裕太
Yuta SHIMIZU

1. 若手の会第34回会合

東京農工大学の小金井キャンパスにおいて開催された軽金属学会第137回秋期大会3日目の昼食時間（2019年11月3日(日), 12:10~13:10)に、若手の会第37回会合を開催しました。今回は、大学側11名（内学生9名）、企業側20名の合計31名に参加いただきました。

6名ほどを1グループとして昼食のお弁当を食べながら懇談をしました。席には自由に座っていただき、各テーブルで名刺交換が行われた後、学生と大学や企業の若手研究者の間で自己紹介や趣味、研究、そして仕事の話などで和やかな雰囲気となりました。

しばらくの懇談の後、今回の講演として、千葉工業大学の寺田大将先生から自己紹介と研究内容についてお話いただきました。先生は非Mg系ミルフィーユ材料の創生に取り組んでおられ、ミルフィーユ構造やキック強化について基礎から応用まで詳細にお話いただきました。とてもわかりやすく興味深い説明で、参加者の皆様もミルフィーユ材料に関するセッションの聴講を試みようと思われたのではないのでしょうか（図1）。

最後に会場や昼食の準備にご尽力いただきました第137回秋期大会実行委員の皆様、東京農工大学の皆様に厚く御礼申し上げます。

2. 若手育成のための合同会合

大会初日の11月1日(金)19時から、国分寺駅前の居酒屋で若手育成のための合同会合を開催しました。学生1名、大学側から2名、企業側から7名の合計10名に参加いただきました。合同会合では、若手だけということもあり、学会の懇親会よりも打ち解けて話ができたと感じます。研究だけでなく趣味やスポーツ、家族の話などで大いに盛り上がり、親睦を深めました（図2）。今回は企業からの参加が多かったですが、ほかの大学の学生や企業の研究者と交流して輪を広げられるよい機会になると感じますので、次回の香川大学ではより多くの学生の方の参加をお待ちしております。

若手の会では若手交流の場を提供できる企画を考えていきたいと思っています。若手の会の活動内容に対して、ご意見・ご希望などございましたら若手の会のメールアドレスまでご連絡ください。皆様の声をお待ちしています。



図1 若手の会 第37回会合



図2 若手育成のための合同会合

若手の会世話人： 千葉工業大学 寺田 大将
室蘭工業大学 佐々木 大地
株式会社UACJ 中西 英貴
日本軽金属株式会社 清水 裕太（文責）
若手の会メールアドレス：keikinwakate@gmail.com